



うちのイチ押し!

今月号に掲載している講座・イベント・展覧会の詳しい内容を、その事業の担当者が直接PRするコーナーです。



地域こども 体験プログラム

無料で
お届けします!

こども向けの行事を企画検討中の団体のみなさまへ

幼児から小・中学生および保護者等を中心とする地域団体に、
自然体験、文化体験、ものづくり体験など、こどもたちが楽しんで学べる
体験型のプログラムを提供します。ぜひご利用ください。

対象

市内の幼児から小・中学生
とその保護者等、20人以上
参加している団体
※こどもを対象としたプロ
グラム内容です。

プログラム内容

科学実験・マジック・皿回し・
スポーツチャンバラ・手作り
おもちゃなど
59プログラムを
用意しています。

利用時間

日・祝・月曜日をのぞく
10時～17時で時間
が自由に選べます。

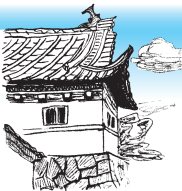


詳細 について

プログラムメニューや申込書を掲載した「メニューリスト」は、市内の市民学習センターや図書館などの公共施設等に設置しています。また、大阪市ホームページや大阪市生涯学習情報提供システム(いちょうネット)からも、ダウンロードすることができます。

お問い合わせ先

(財)大阪市教育振興公社 青少年事業部 (電話でのお問い合わせは月～金曜日9:00～17:30)
TEL06-4963-3254 FAX06-6263-1444 〒541-0055 大阪市中央区船場中央1-3-2-214
メールアドレス:kodomo-kirakira@kyoiku-shinko.jp



おおさか歴史探訪 ③7

大阪の史蹟や歴史資料を毎月連続でご紹介します。

八軒家船着場跡

大阪は“水の都”といわれているように、水との係わりのある史蹟がたくさんあります。今回は八軒家船着場のお話です。

天満橋と天神橋の間の大川の南岸一帯は、古くから船着場がありました。平安時代以降は京都から舟で淀川を下ってきた人々が、四天王寺や熊野詣でおこなう際に、この地上陸しました。江戸時代には八軒の宿屋があったので、“八軒家”の名前で呼ばれ大変賑わったといえます。ちなみに飛鳥・奈良時代に、当時の“国際港”である難波津があったのも、このあたりではないかといわれています。

現在は都市化され、大川南岸も埋め立てられ、周囲の状況は一変していますが、一部にかつての景観を窺わせる場所があります。大川の南側に土佐堀通りが並行していますが、その南側に北大江公園があります。この場所は比較的高い位置にあり、このあたりが上町台地の北端にあたるともわれます。この公園から土佐堀通りにむかってくる長い階段があり、かつての周辺の地形を彷彿とさせます。階段をおりて通りに面したあたりにかつては宿屋が並び、その北側に大川がひろがっていたのです。

天神祭りを見学に行ったときに、このあたりも一度のぞいてみてはいかがでしょうか。

(大阪市教育委員会 文化財保護担当)

